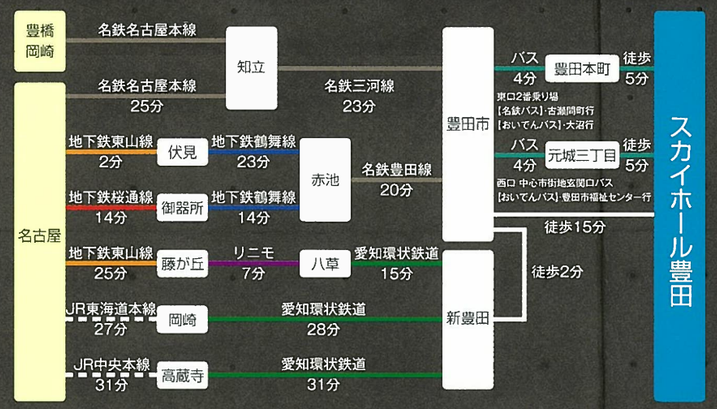
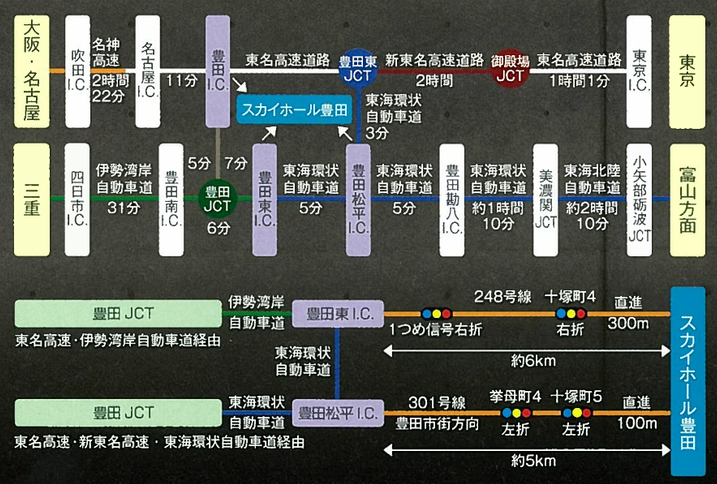
SKY HALL TOYOTA

電車をご利用の場合



自家用車をご利用の場合



専用利用 利用月の2ヵ月前にTOSS（豊田市スポーツ施設利用システム）を利用し、申込をしてください。
＊TOSSを利用する際には、事前の登録が必要です。お近くの体育館、交流館等で登録してください。

個人利用 専用利用のない場合に限り、利用当日に窓口で受け付けます。

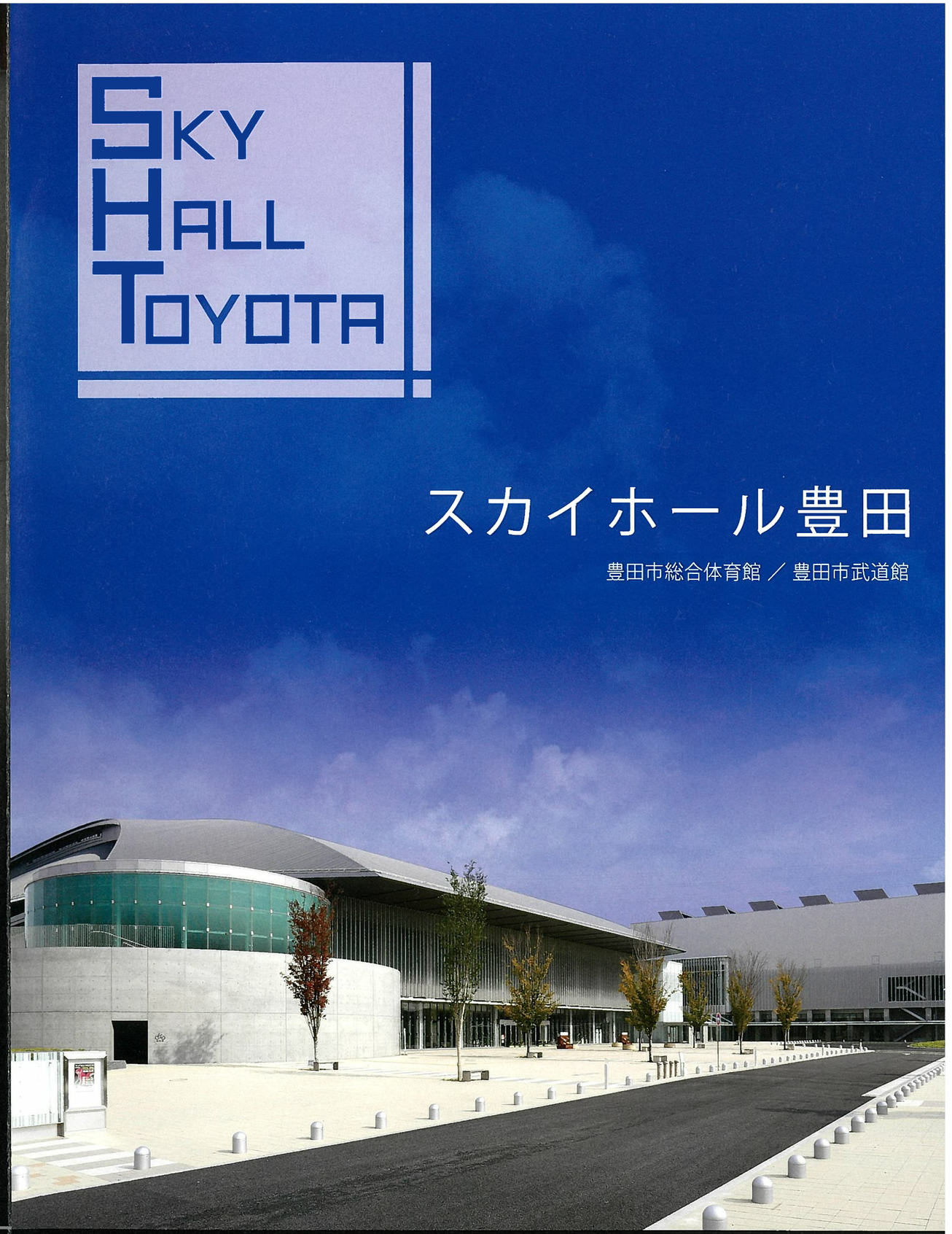
TEL.0565-31-0451　〒471-0861 豊田市八幡町1-20

■利用時間 9:00～21:00　■休館日 月曜日（祝日は除く）、年末年始

SKY HALL TOYOTA

スカイホール豊田

豊田市総合体育館／豊田市武道館



豊　田　市

SKY HALL TOYOTA

人・まち・自然にやさしい、新時代のスポーツ交流拠点

豊田市の新しいシンボルとして、また、スポーツ・レクリエーションの中核施設として「スカイホール豊田」は誕生しました。
豊田市中心部に位置し、県内屈指の規模と十分な機能を備えたこの施設は、市民レベルの大会から国際大会まで対応可能。
全館バリアフリー設計はもちろん、雨水利用、自然換気システムや太陽光発電の導入など地球環境にも配慮した、
人と地球に優しい豊田市の新スポーツ交流発信地です。
お子さまからお年寄りまで身近に利用していただける「スポーツ交流の場」として、皆さんのスポーツライフをサポートします。

CONCEPT —コンセプト—

メインホールは、衣のまちとしての"歴史"とクルマのまちとしての"未来"を融合、糸が縦横に紡がれる凛とした様を表現し、
武道館・サブホールは、武道の持つ力と美、和の象徴である「柱」の要素を取り入れ、
伝統を感じさせつつも現代にふさわしいデザインとなっています。

優れた利便性

- メイン、サブの一体利用により大規模な大会、イベントを開催
- 音響、遮音に配慮した構造
- 利用しやすいシンプルな動線
- ゆとりある観客席の設置
- 競技性を考慮し自然光を遮断（メインホール）

自然環境への配慮

- 庭木への散水やトイレの洗浄への雨水利用
- 太陽光発電の設置
- ひさし、ルーバー設置により熱負荷を低減
- 自然換気システムの導入
- 光透過性の高いFRPの壁面と採光性に優れた屋根構造（サブホール）
- 保水性舗装と緑地の配置により敷地内の温度上昇を軽減

まちと人にひらかれた場所

- バリアフリーへの配慮
- 気軽に親しめるスポーツ施設の設置
  ランニングコース、トレーニングルーム、スタジオ、フリークライミングウォール
- 一流スポーツの観戦
- 各種健康教室の開催
- エントランスホールを始めとしたオープンスペースの確保

■名前の由来　「スカイホール豊田」はスポーツの「ス」と車（カー）の「カ」と挙母＝衣のまちの「イ」を由来とした施設全体の名称です。

メインホール

豊田市民のスポーツを通じた憩いの場として、また国内外のスポーツ大会や各種イベント会場として
あらゆるシーンに対応できる設備を備えました。利用者にも運営者側にとっても使い勝手の良さが魅力です。

3600㎡

メインホールの競技面積は80m×45m=3600㎡。四角い形状と、バスケットボールコートを一度に4面とることができる広さを兼ね備えた、使いやすい設計となっています。

6500人

メインホールの最大収容人数は6,500人。3,440席ある観客席には車椅子席や介護席も備えています。移動観覧席は980席あり、用途に合わせたセッティングが可能です。

24m

天井高は、メインホールの最も高い部分で24m。バレーボールをはじめあらゆる競技が必要とする高さを大きくクリアしています。

サブホール

市民に身近で親しみやすいサブホールは、
優れた採光性で快適な屋内環境を提供します。

武道館

和の趣きと高い機能性を備えた武道館は、
柔道や剣道をはじめ多目的に利用可能です。

移動観覧席（メインホール）

スカイホール豊田は、スポーツの国際大会やエキシビジョンなど、
センターコートでの観戦を目的とした移動席を980席設けています。

間仕切り可能なフロア（武道館）

「柔道場」「剣道場」「多目的道場」と、フロアを3つに仕切る間仕切りは
可動式のものを採用。用途に合わせて空間をつくることが可能です。

FACILITIES －施設紹介－

1 エントランスホール

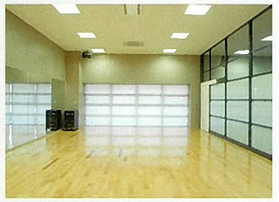
スポーツの後のくつろぎに、あるいは談話や催事スペースとして利用可能な開放的な大空間。床冷暖房システムを採用しています。

2 多目的ルーム

広さは350㎡。ダンス教室、卓球などの運動室としてご利用ください。

3 トレーニングルーム

本格的な筋力マシンや最新フィットネスマシンなど、全22種45台のマシンを備えています。トレーナーも常駐しているので、個人にあった健康づくりのご提案も可能です。



4 スタジオ

音響設備と壁一面にミラーを設置。健康教室やエアロビクスなど活用の仕方は多彩です。

5 フリークライミングウォール

高さ11m、幅8mと県内屈指の規模を誇ります。どなたでも身近に利用できるよう、基礎講座や体験会も随時開催予定です。

6 会議室

大会議室、中会議室の間仕切りを開放すれば、最大220人まで収容可能な会議室として利用できます。また音響設備、大型スクリーン等も備えているので、講演会、研修会などの会場に最適です。

7 更衣室

ロッカーとシャワールームを有した更衣室を6室設置。6チーム分の選手を一同に収容できるので、大規模な大会でも快適に利用いただけます。

8 ランニングコース

1周365m。無料ですのでどなたでも気軽にご利用いただけます。ウォーミングアップや日頃の運動に最適です。
※利用日の制限あり

■施設概要

施設名 ▶ スカイホール豊田
（豊田市総合体育館及び豊田市武道館）
所在地 ▶ 豊田市八幡町1-20
敷地面積 ▶ 47,220㎡
駐車場 ▶ 560台
供用開始 ▶ メインホール　2007年4月
サブホール・武道館　2010年11月

<メインホール>
競技面積 ▶ 3,600㎡（80m×45m）
主な競技種目 ▶ バスケットボール4面、バレーボール4面、ハンドボール3面、バドミントン20面、卓球50台
収容人数 ▶ 6,500人
観客席 ▶ 1F 移動席980席、2F 固定席3,440席
付帯設備 ▶ エントランスホール、放送室、更衣室（8室）、本部室、器具庫（4ヶ所）、控室（4室）、男女トイレ（6ヶ所）、多目的トイレ、エレベーター、下足ルーム、医務室、給湯室等

<サブホール>
競技面積 ▶ 1,745㎡（36.9m×47.3m）
天井高 ▶ 12.5m（有効）
主な競技種目 ▶ バスケットボール2面、バレーボール2面、ハンドボール1面、バドミントン10面、卓球30台
控席 ▶ 2F 370席、3F 180席
付帯設備 ▶ 控室（2室）、器具庫（2ヶ所）、男女トイレ（1ヶ所）、多目的トイレ（1ヶ所）

<武道館>
競技面積 ▶ 剣道場 28.9m×14.3m（2面分）、柔道場 28.9m×16.7m（2面分）、多目的道場 28.9m×16.1m
天井高（共通）▶ 4.3m（有効）
控席 ▶ 各道場 65席
付帯設備 ▶ 更衣室（2室）、控室（2室）、師範室、倉庫（2室）、畳収納庫（多目的道場内:264畳）、男女トイレ（1ヶ所）、多目的トイレ（1ヶ所）、給湯室
各道場は、日常は可動間仕切りで仕切られる。
可動間仕切り開放時
競技面積 ▶ 28.9m×47.3m 1,367㎡
控席 ▶ 195席

<その他施設>
多目的ルーム ▶ 350㎡／卓球などの運動室やレクレーションの場として利用
トレーニングルーム ▶ 289㎡／トレーニングジム機器22種、計45台／
スタジオ ▶ 90㎡／エアロビクスや健康教室など様々な運動室として利用
会議室 ▶ 大会議室（150人）、中会議室（72人）、研修室（16人、20人、各1室）
フリークライミングウォール ▶ 高さ11m、幅8m／同時3人利用可
ランニングコース ▶ 無料／1周365m ※制限あり

■建物構造

<メインホール>
規模 ▶ 地上2階（屋根30.0m）、建築面積 13,355㎡、延べ床面積 18,787㎡
構造 ▶ 鉄筋コンクリート造および鉄骨造（屋根部分:システムトラス構造）
外部仕上げ ▶ 屋根:ガルバリウム鋼板フッ素樹脂塗装
外壁:コンクリート打放、フッ素樹脂塗装、アルミ複合パネル
床仕上げ ▶ 内部床:磁器質タイル貼、ゴム床タイル
外部床:透水性セラミック舗装
第1競技場、スタジオ、多目的ルーム:カバ桜複合フローリングウレタン塗装

<サブホール／武道館>
規模 ▶ 地上3階（屋根23.8m）、建築面積 2,970㎡、延べ床面積 5,825㎡
構造 ▶ 鉄筋コンクリート造および鉄骨造
外部仕上げ ▶ 屋根:ガルバリウム鋼板フッ素樹脂塗装
外壁:コンクリート化粧打放、フッ素樹脂塗装、フッ素ガルバリウム鋼板スパンドレル貼
床仕上げ ▶ 内部床:ゴム床タイル
サブホール:カバ桜フローリングウレタン舗装
道場床:霧島赤松集成フローリング

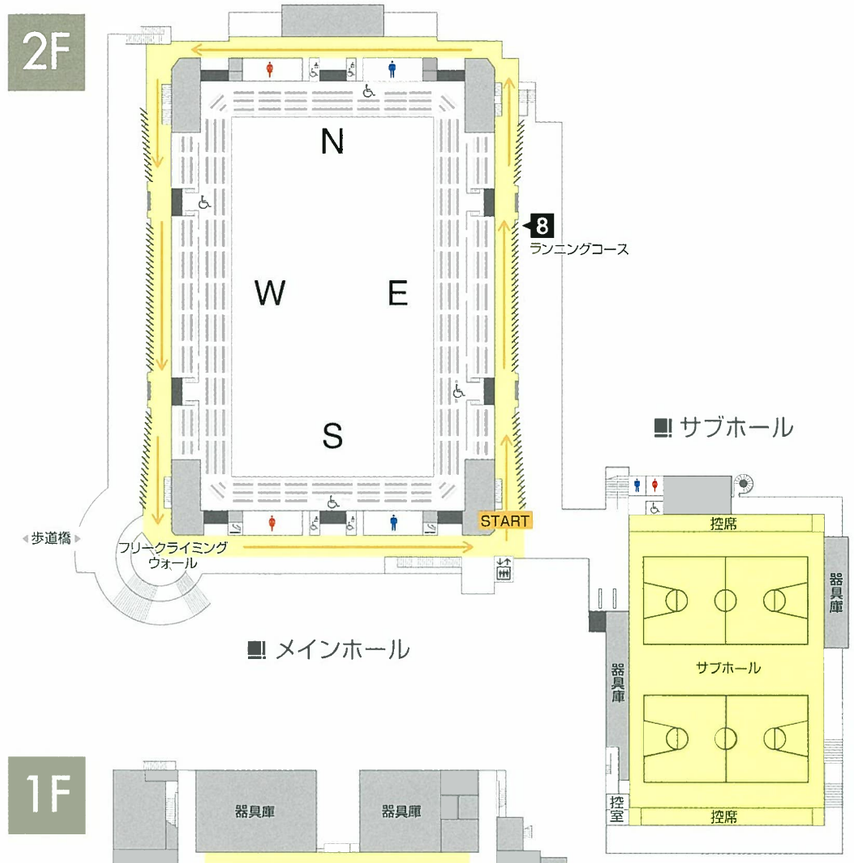
■設備概要

<メインホール>
空調設備 ▶ 全館空調（メインホールと観客席の分割空調可能）
受電設備 ▶ 受電電圧6,600V、変圧器容量2,300kVA
非常用発電機設備 ▶ ディーゼルエンジン発電機220V 500kVA
蓄電池設備 ▶ 直流電源装置 MSE-300
音響設備 ▶ メインホール14,400W 集団補聴システム（FM方式）
非常用放送設備 ▶ ラック型720W
電話設備 ▶ 電子交換機（電話機45台 PHS対応）
自動火災報知設備 ▶ 複合式GR型 1,020アドレス
監視設備 ▶ カメラ19台 モニター8台
エレベーター設備 ▶ ホール定員26人、定格積載量1,750kg、内法1.5m×2.5m

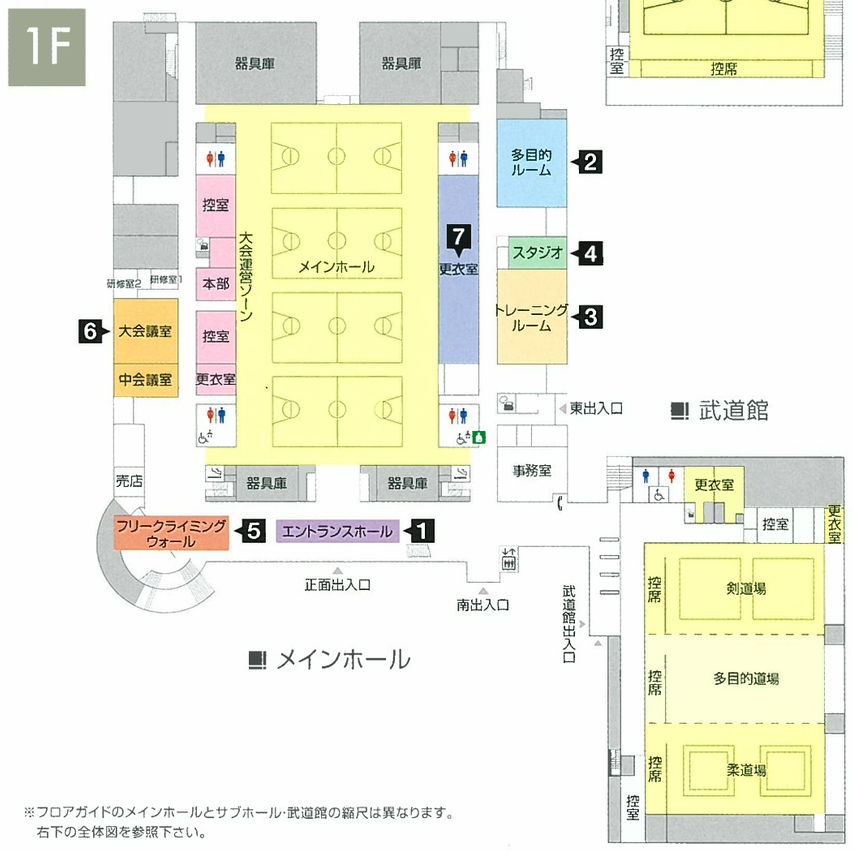
<サブホール／武道館>
空調設備 ▶ 全館空調（サブホールは床冷暖房）
受電設備 ▶ 受電電圧6,600V、変圧器容量300kVA
非常放送システム ▶ メインホールと同じ
音響設備 ▶ 移動式アンプ（サブホール／武道館各1台）
▶ 集団補聴システム（FM方式）
監視設備 ▶ カメラ6台 モニター2台

FLOOR GUIDE －フロアガイド－

2F



1F



※フロアガイドのメインホールとサブホール・武道館の縮尺は異なります。
右下の全体図を参照下さい。

2F

メインホール
- ●ランニングコース
- ●観客席

サブホール
- ●サブホール
- ●控室（大会運営室）
- ●控席

※サブホールは3階にも控席があります。

1F

メインホール
- ●メインホール
- ●エントランスホール
- ●多目的ルーム
- ●トレーニングルーム
- ●スタジオ
- ●フリークライミングウォール
- ●会議室
- ●更衣室
- ●売店

武道館
- ●剣道場
- ●柔道場
- ●多目的道場
- ●控室（大会運営室）
- ●控席
- ●更衣室

全体図